



# さくらだより

2024年  
春号

～ 命をつなぎ つないだ命をつなく ～



令和六年度

新年度に際し

理事長 今中正浩

平素より医療法人俊栄会 齋藤記念病院の運営に格別のご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここ数年は新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、社会状況は大きく変化し、私たちの心にも身体にも大きな影響をもたらした辛く厳しい時間を経験することとなりました。未だに感染への注意は必要で、決して油断することはできませんが、当時のような状況から脱し、コロナ前の日常に戻ろうという動きは確実に見えて来ております。

本法人におきましても、更なる医療と介護環境の構築に向けて、令和6年度をアフターコロナに向けた活動開始の年度とすることと致しました。

齋藤記念病院におきましては、医師の増員に努め更なる診療体制の強化を実施し、地域の皆様幅広い医療ニーズへの対応に努めて参ります。

また、医療関連業務の効率化や医療安全の向上等を目的として、電子カルテの導入による医療のICT化を進めて参ります。更に、この電

子カルテの導入を契機に齋藤記念病院と関連する訪問医療、訪問看護、介護施設との医療情報の共有化を実現し、切れ目のない医療と介護の実施を計って参りたいと考えております。

介護系への活動として、本年3月から運営を開始しております看護小規模多機能ライフィニティ石打を医療と介護の橋渡しを図るための拠点とし、齋藤記念病院との緊密な医療連携を有する介護の実践を進めて参ります。

加えて、訪問看護ステーションライフィニティ石打が運営を開始致します。専門スタッフがご自宅での医療的ケアや療養生活を担わせていただきます。

私共は、本年度からアフターコロナに向けた多岐に及ぶ展開を行なって参りますが、これまでに以上に真摯な運営に努め、地域の皆様にご利用いただける医療機関として継続的な改善活動に努め、今後生じうる課題に対しても誠実に取り組んで参ります。

引き続き、齋藤記念病院へ、より一層のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## [ドクターインタビュー] Vol. 12

## 脳神経外科【医師紹介】

藤本 先生に  
聞いてみました

**Q** 藤本先生が患者さんの治療で  
大事にしていることは何でしょうか？

**A** 市中病院における脳神経外科疾患の多くは生活習慣や生まれ持った体質に原因があります。この為、手術や薬で病気を治すだけではなく、再発がないように生活習慣や体質を見直して、適切な改善をすることが必要になります。患者様が自分の病態を理解することで病気の予防はより確実になります。



藤本 剛士 先生

- Q** 齋藤記念病院で勤務されたのはいつからでしょうか？
- A** 令和6年3月1日付で赴任して参りました。
- Q** 休日の過ごし方を教えてください。
- A** 5年前の単身赴任後は休日を持って余した結果、一人で映画を観に行ったり、後輩を呼んで部屋飲みするぐらいでした。当院赴任後はまだ部屋の片付けや何処か美味しいお店がないか探しているぐらいです。
- Q** 脳神経外科で診断する前に行う検査はどのようなものがありますか？
- A** 脳神経外科では外傷ならCTやレントゲン写真ですが、脳が心配であれば脳ドックのようにやはりMRIですね。小生の専門分野で病態の性状や動態を把握し治療方針まで立てるには造影剤使用によるCTを使った全身の血管撮影(3D-CTA)や入院によるカテーテル検査である脳血管撮影が必要となる場合があります。機能外科としての癲癇の診断や治療効果判定には外来で脳波検査を行います。
- Q** 入院ではどのような治療や手術ができますか？
- A** 脳神経外科手術として市中病院では外傷と脳卒中の手術が主なものになります。手術件数としては慢性硬膜下血腫に対し穿頭血

- Q** 腫洗浄ドレナージが最も多い手術だと思います。機能外科としての水頭症に対するシャント手術も行っています。また脳ドックを始めると、今後大きな病気を引き起こすであろう病気の種(未破裂脳動脈瘤や無症候性の頸動脈狭窄症や椎骨動脈狭窄症、頭蓋内主観動脈狭窄症)が発見され、現在は低侵襲な血管内手術(穿刺してカテーテルを挿入誘導して病変を治療)を行なっています。
- Q** 藤本先生の担当外来ではどのような治療ができますか？
- A** 小生は脳血管内治療の世界的権威で有る寺田友昭 昭和大学横浜北部病院特任教授に師事し、3年半の修行の後、15年間、一般的な脳血管内治療に加えてステント以外の各種支援デバイス(Web、Pulse Rider)、フロードイバーター等を使用して、各大病院でも難治な症例や一般的に危険が大きいと言われる、巨大脳動脈瘤や内頸動脈完全閉塞に対する経皮的血管形成術+ステント留置術、脳動静脈奇形や硬膜動静脈瘻に対しPressure cooker techniqueによる経静脈的塞栓術による完治を行っております。





## 居宅介護 支援事業所 つむぐ

はじめまして。

『居宅介護支援事業所つむぐ(以下居宅つむぐ)』の管理者、川永と申します。

居宅つむぐは医療法人俊栄会が南魚沼圏域の『地域包括ケアシステム』の中心となるべく、介護事業に取り組む第一歩として令和5年7月1日に齋藤記念病院内に開設されました。

『居宅介護支援事業所』『地域包括ケアシステム』について簡単に説明させていただきます。

『居宅介護支援事業所』は文字通り居宅(自宅)で介護が必要になった要介護者の支援をする介護支援専門員(ケアマネージャー)が働く事業所になります。

居宅介護支援事業所のケアマネージャーの役割は、要介護者が自宅での生活を継続するために必要な介護サービス等を受けられるように『居宅サービス計画書』(ケアプラン)を作成し、サービス事業所等と連携をしながら要介護者本人や、在宅介護をする家族を支援します。

『地域包括ケアシステム』は1980年代手術

後に自宅に戻った高齢者が、ほどなく寝たきりになって再入院をするケースが多く見られたため、そういった高齢者を無くす取り組み『寝たきりゼロ作戦』から始まったと言われています。

その後、2013年に、団塊の世代が75歳となる2025年までに『高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい生活を人生の最期まで送れるよう、地域の包括的な支援・サービスを提供できる体制の構築を目指す』とされました。

その構築には地域の実情に合った『医療』『介護』『予防』『住まい』『生活支援』が一体的に提供される必要があります。

全て大切な要素ですが、その中でも『医療と介護の連携』は不可欠と考えます。その連携をスムーズに行う為に、病院を持つ法人が居宅介護支援事業所と看護小規模多機能型居宅介護施設(看多機)を立ち上げた意味は大きく、連携においてケアマネージャーは重要な役割を担うと考えており、今後も増員をしていく予定です。

医療法人俊栄会の地域包括ケアの取り組みは始まったばかりですが、南魚沼圏域に住む高齢者が、住み慣れた地域で、自分らしい生活を続けるお手伝いをさせてもらいたいと考えています。

在宅介護が必要になった際には『居宅つむぐ』にご相談ください。お待ちしております。



太田英子  
ケアマネジャー



川永良至  
管理者



〒949-6602 新潟県南魚沼市欠之上478番地2  
(齋藤記念病院内)  
TEL 025-773-6818 (直通)  
FAX 025-773-6819

[ 齋藤記念病院 外来医師診察予定 ]

診療科	医師名	受付時間	月	火	水	木	金	土
脳神経外科	福田 修	午前 8:30~11:30	○	○	○		○	○
	藤本 剛士		○		○	○	○	
	小山 新弥			○		○		○
乳腺・胸部外科 【予約制】	鬼頭 隆尚	午前 8:30~11:30	★	★	★	★	★	★
肛門・乳腺・消化器外科	廣田 正樹	午前 8:30~11:30	○	○	○	○	○	○
整形外科・リウマチ科 【予約制】	池田 三香	午前 9:00~12:00	★	★	★		★	
		午後 2:00~ 4:30	★	★			★	
	巻島由紀子	午前 9:00~11:00 ※第1・2・4土曜日のみ						★
	野口 高史	午前 9:00~11:30				○		
午後 1:30~ 4:30					○			
内科 【予約制】	青木 聡	午前 9:00~11:30				★		
	廣田 喜一	午前 9:00~11:30		★				
神経内科 【予約制】	石原 智彦	午前 9:00~11:30 ※第1土曜日のみ						★
	石黒 敬信	午前 9:00~11:30 ※第2土曜日のみ						★
	三木 健司	午前 9:00~11:30 ※第4土曜日のみ						★
甲状腺外科 【予約制】	筒井 英光	午前 9:00~11:30 午後 2:00~ 4:00 ※第1月曜日のみ	★					
	伊藤 純子	午前 9:00~11:30 午後 2:00~ 4:00 診察日: 4/17・5/15・6/12			★			
	小野 怜子	午前 9:00~11:30 午後 2:00~ 4:00 診察日: 4/26・5/31・6/28					★	
オーソモレキュラー外来 【予約制】	小山 新弥	午後 2:00~ 4:00 ※詳細はお問い合わせください。	★					

○印は予約不要です。★印の診療科は予約制となっております。  
お電話での予約又は変更等のお問い合わせは、月・火・木・金の  
午後 2:00~ 5:00の間にお願いたします。(☎025-773-5111)



医療法人 俊栄会

齋藤記念病院

病床数: 98床/一般病棟42床、療養病棟56床

〒949-6602 新潟県南魚沼市欠之上478番地2 URL <https://www.saito-memorial.com/>  
TEL 025-773-5111 FAX 025-773-3024 E-mail [soumuka@saito-memorial.com](mailto:soumuka@saito-memorial.com)

